

平成 30 年度の当初予算を審査

予算特別委員会 Q & A

H30 当初予算総額 393 億 6,965 万円 (1.3% 増)

うち、一般会計 250 億円 (前年比 6% 増)



2 日間にわたり行われた予算特別委員会

市政全般・市民生活・消防

防犯カメラの整備

Q. 5 年間で 50 台、この 5 年間の計画、またその防犯カメラの運用方法は？

A. 1 年間で 10 台程度を、設置場所は駅周辺、小学校の通学路、主要交差点、犯罪等の発生のおそれのある場所などを計画している。今後は設置にあたり警察と場所、台数などを協議して設置する。運用は防犯カメラ設置及び運用に関する要綱により、市で管理するが、基本的に映像は見ない。事件・事故が発生した場合、警察からの照会書に基づき確認してから、要請により映像を提供する。

ヨーグルトサミットの開催

Q. (仮称) ヨーグルトサミット開催の目的と効果？

A. ヨーグルトという小美玉市の特産物を活用しながら、小美玉市民のシビックプライド（小美玉市のすばらしさを再認識、小美玉市を思う心）を育み、小美玉市の発展につなげることを大きな目的として位置づけている。

公共用バスの更新

Q. 公共用バスの更新の目安は？

A. 登録から 15 年前後の年数や走行距離等から判断して計画的に更新している。



▲小美玉市の公共用バス

教育・福祉・医療

地域ケアシステム推進事業

Q. 地域ケアシステムの社会福祉協議会と行政の連携は？

A. 地域ケアシステムの対象は高齢者、障害者、子育ての親世代になっており、事案に対する関係課がチームを組んで、当該事案の解決に向けて協議している状況である。

医療福祉扶助費

Q. 医療福祉扶助費の全体的な増減の要因は？

A. 医療費の伸び率や対象者の増減によって変わってくる。

やすらぎの里

Q. やすらぎの里の運営状況は？

A. 事務棟・文芸棟・華道棟・茶道棟・書画棟の5棟の建物があり、市民のサークル活動や研修会、会議に活用されている。これまで以上に利用いただけるよう、利用者のニーズに応えられるようにしていく。



都市建設・産業経済

都市計画

Q. 立地適正化計画策定にあたり検討期間の半分が経過したが、進捗状況は？

A. 平成29年度は市上位計画の整理や現状分析、課題整理、将来人口推計及び将来人口密度の設定などと、現状及び将来人口の推計に基づく都市構造分析と立地適正化に関する基本的な方針の検討を行った。平成30年度は、都市機能誘導区域及び居住誘導区域に係る区域の検討を実施する予定。

空のえき「そ・ら・ら」のイベント運営

Q. イベント開催業務委託料が昨年と同額だが、内容に変更はあるのか？

A. 来年度も「牛乳まつり」、「玉子まつり」、「音楽祭」、「盆踊り大会」などの開催のほか、月1回の「円いち」などを予定している。

○「そ・ら・ら」は農と食をテーマとした地域再生の拠点なので、文化芸術ではなく、地場材料を使った料理コンテストや、市内農家の方が商業目的で活用できるイベントを実施してほしい。



▲牛乳まつり（空のえき「そ・ら・ら」）

■ 討論（1件）

● 議案第32号小美玉市一般会計予算

【反対】 限られた予算の中でつくられたものとは感じるが、市民にとつて、何が大事か、どう使われるべきか、いま一度原点に帰って考えていただきたい。
（福島議員）

【賛成】 経常的なコストを削減しながら、市にとって必要な施策・事業の着実な遂行を図るための予算と評価する。
（谷仲議員）

3月定例会日程

日程	会議等の主な内容	傍聴
2日	本会議 開会、施政方針、議案上程	3名
7日	本会議 一般質問	4名
8日	本会議 一般質問	4名
9日	本会議 一般質問、議案質疑 広報特別委員会	10名
12日	予算特別委員会 百里基地・茨城空港対策特別委員会	—
14日	予算特別委員会	1名
15日	文教福祉常任委員会	—
16日	総務常任委員会	—
19日	産業建設常任委員会 議会運営委員会 全員協議会	—
23日	本会議 委員長審査報告、追加議案上程、討論、採決、閉会	1名